

ONE-HURRICANE

STORY by DAZEY & DRAW by NYORO?NYOROZOU 【ワンハリケーン】

R18

【囚われのフブキ】
TORAWARE NO FUBUKI



原作	清	炭
ハリ	ケ	ー
ン	漫	画

KIYO COMICS



わたしの妹を
さらうだなんて

なめたマネして
くれるじゃない

あの子は無事
なんでしょね？

!?



アア——!!

脳にプロテクトを
かけさせて
もらったわ

これであなは
超能力を使えない

まっていたわ
この時を……

あなたたち
ふたりに復讐
できるこの時をね

きさま……妹を
解放しなさい

ねじ切るわよ

あらあら
威勢のいいこと

自分より他人の
心配……?



もっとお

もっとお
おちんちん
ちようだい



でもこれは
フブキ会長が
のぞんでること
なのよ？

なに？



なにを言って
いるの
フブキ

あらあら
残念だけど
妹さん

すっかりおちんちん
の虜みたいね……



あは

は

あ

38時間前



どんな気持ち
かしら？

くっ

ふふふ
いい格好ね
フブキ会長…

自分の部下に
囚とらわれちやう

気持ちは…





彼らは私の力で
操り人形に
させてもらったわ

おかげであなたを
捕らえることができた



はっ
相変わらずな
物言いね

でも…そんな
こと言って



サイコス…

私にこんな事して
ただで済むと
思ってるの……



さつきから…あなた
発情してるんでしょ？

いいんですよ
隠さなくても

なっ

ああ！

力を制御するついでに
そういう細工を
したんだから



脳内物質を操作して
異常なほどに
性欲を高めてあげたわ

今のあなたは
ペニス欲しくて
しかたがない



部下思いな
上司ね
いいわ……
自由にさせてあげる



そうでしょう？
フブキ会長



あなたの目的は
私でしょ
他の者は
自由にしなさい



!?

だけど
いいのかしら...

うう...

山猿
マツゲ

ぐっ



フブキ様

彼らもあなた同様
激しく盛ってる
んだけど

お
おんな



憧れの上司が
あらわれたんだから
無理もないわよ

性欲を高められて
ずっと
おあずけされて
いたところに



フブキ様あ

おんな

部下の性処理
がんばってね
フブキ会長:

いっ
いや



ああ
フブキ様の口唇

な...
何を言っているの
あなたたち?

フブキ様の
おっぱい

フブキ様の
太もも



その顔で
その体で

わざと体のラインが
見える服をきて

俺たちを誘って
たんですか？

俺たちいつも
フブキ様とやりたくて
仕方なかったんですよ？

マツゲ
なにを言っ
てるの!?

早く
こいつらを

無理ですよ

操られてる間
ずっとおあずけ
だったんだ

目の前に
フブキ様がいたら
そりや襲いますよ

いい加減に
しなさいっ!!

もういいじや
ないですか

あなただって



こんな
濡らして

おちんちんが
ほしくて仕方が
ないんでしよう？

見るなあああつ

俺達は所詮
B級

強すぎる敵には
かなわない

やめ
あ

サイコスに
逆らえ
ないなら

あ
あ
あ

この状況を
もつと...

いや
あ





すっげえ声…

だめだめ
ええええ

楽しみ
ましようよ

あんなにしこり
倒してたオカズが
目の前に……



な、なんで？
指で少しいじられた
だけなのに

フブキ様の
乳房……

やべえ
我慢でき
ねえっ

ほらほら
いけいけ

フブキ様
御一緒
にっ！！



こんなに早く
ツマナで
イッたのか

すげえ
痺撃させて

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア

ハア





それこそ
入れただけで
イツちやう
くらいにね



言い忘れて
いたけど

その女

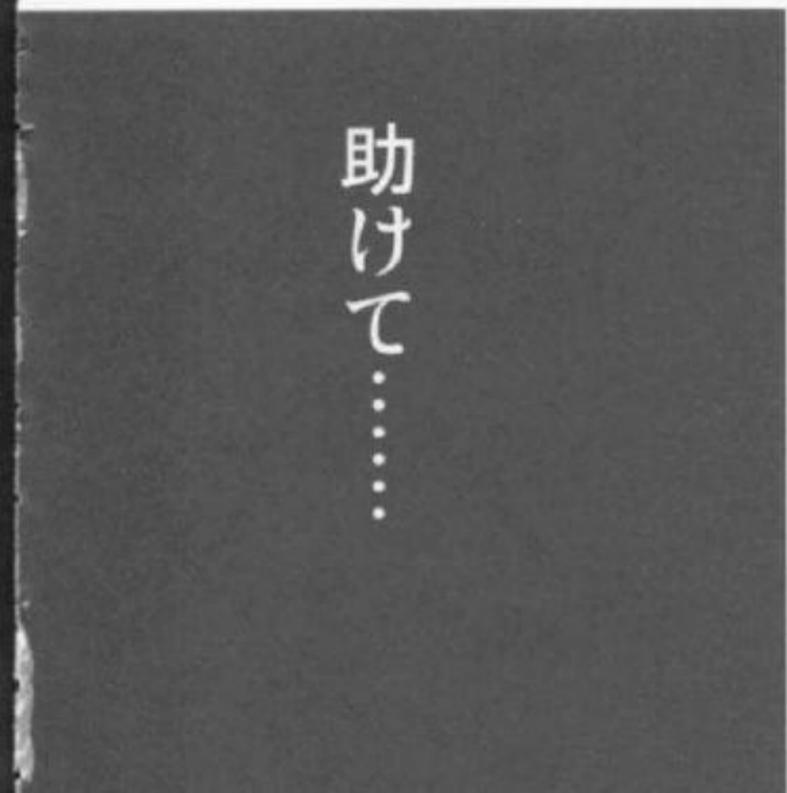
性欲と同時に
感度も
上げてあるの



この女
どうなつちやうの
かしらね



そんな状態で
アタナたち全員の
相手をさせられたら



助けて……



誰か……



フフ……

犯しがいいが
あるでしょう？



このマンコ
マジ気持ちいい

もう動かない
でえええええ

出したら
交代だぞ

もう突か
ないで



やだああああっ

お願い!!
山猿



お願い
外に出して

せめて
外に出して

外につ

ある
出る



何度も
イッてるから

もう
イッてるから



部下の想いを
受け止めるのも
リーダーの務めです

ダメです

やべっ
そろそろ
出そう

やっ



私はB級1位の
フブキ様よ!!

いけない



ッ!!



諦めなければ
きっと

耐えるのよ
フブキ!!

こんな事で
諦めてはダメ!!

きっと

助けが...!!



フブキ

これで全員
終わったな

さすが
フブキ様…

これだけの
数を相手にして
まだ意識が
あるなんて

耐えきつ…
…たわ

いや…
…まで

ひっ

お前が
まだだったな

フブキ様
お慕いして
いました

いやああああ
あああつ!!

まだ暴れる力が
残ってるぞ

抑え
つける







感度を
さらに倍…

あああ



息ができ…

ぐおっ急に
締めつけが!?

ああ

あっ!



頭がチカ…
チカ…す…

おやおや
フブキ様
苦しそうですね!?

あああ

山猿
しあげだ!!

フブキ様を
愉^{たの}ませて
さしあげろ!!

こんななのっ



あああ
あああ
あああ

おおっ!!



殺してやる…



フフ…

いつまで
そうやって
強がって
いられるか



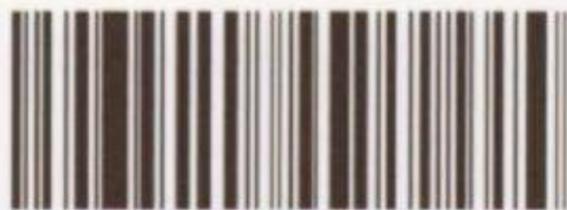
見ものだわ

では
ごゆっくり

お読みいただきありがとうございました！
フブキメインの話が膨らんでしまいタツマキのパートは割愛となってしまいました
近いうちにタツマキのパートを出せれば良いなあと思っています
が…作画担当からタツマキの髪の毛が難しいと泣きが入っています
涙をこえてお会いできれば幸いです
それではまたお会いできる日まで！

奥付

発行日:2015年8月16日 初版
発行:清炭ハリケーン
発行者:清炭ハリケーン
連絡先:kiyotanhari@yahoo.co.jp
印刷所:有限会社 金沢印刷



86902251983554



92541982122705

KIY0246-GA-3KA-2-339

C8574-9999999E

定価 本体200億円

同人誌—885—85



何者かに捕まってしまったフブキ。
妹を助けに向かったタツマキは信じられない
光景を目にする。誰がフブキを捕まえたのか。
そしてフブキの身に一体何がおこったのか…!!

KC

キヨスミコミックス